

いのちのこと・がんのこと・・・

子供たちに伝え、一緒に考えていきたい。

家庭や学校で、話し合っしてほしい。

リレー・フォー・ライフ Japan 2006 の

読み聞かせコーナーから始まった

本でつなく いのちのリレーです。

いのちのブックガイド



「命の尊さ」や「がんという病」のこと。

JCS リレー・フォー・ライフ・ジャパン in 芦屋を通じて
本により「命のリレー」を繋いでいきたいと考えています。

いのちのブックガイド

— 本の紹介 —

Part 1

いのちのいろえんぴつ

by 葉っぱ



作:こやま峰子

絵:マイケル・グレイニエツ

豊島加純／詩絵

教育画劇 ¥1,500

リレーフォーライフ2006@つくばでMOMOちゃんが
紙芝居ふう読み聞かせをした本です。

10歳で脳腫瘍を発症した 加澄ちゃんが、先生にもらった
色鉛筆でつづった詩と絵に、絵本作家のグレイニエツさんが
抑えた色彩の絵を添えています。

わすれられない おくりもの

by 葉っぱ



作・絵:スーザン・バーレイ

訳:小川仁美

評論社 24頁

友達どうしのあり方、心や生きる知恵を伝え合っていくことの大切さを、静かに語りかけてくれます。

『くまのこうちょうせんせい』のモデルの大瀬敏昭さんが「命の授業」のなかでとりあげた本でもあるそうです。

どんなかんじかなあ

by はるち



文：中山千夏

絵：和田誠 自由国民社

B5ワイド判32頁 1500円

障害をハンデにとらえず、ポジティブに考え、「すごいね」と素直に伝えられることができるひろくん。

普通、その人の立場になって考えるということは、どうしてもネガティブに考えがちなのに、新しい発見に心から感動でき、尊敬できることって素敵だな、と感じさせてくれる絵本です。

100万回生きたねこ

by 葉っぱ



作・絵：佐野洋子
講談社 32ページ

「生きるためにはなにが大切なのがわかる——
100万回も死んでも100万回生きたねこの物語。
『愛』を知らなければ『生きた』ことにはならないのだと
教えてくれる感動の絵本。」大人にも人気の高い絵本。
いろいろなことを考えさせてくれます。

おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん

by 葉っぱ



作・絵：長谷川義文

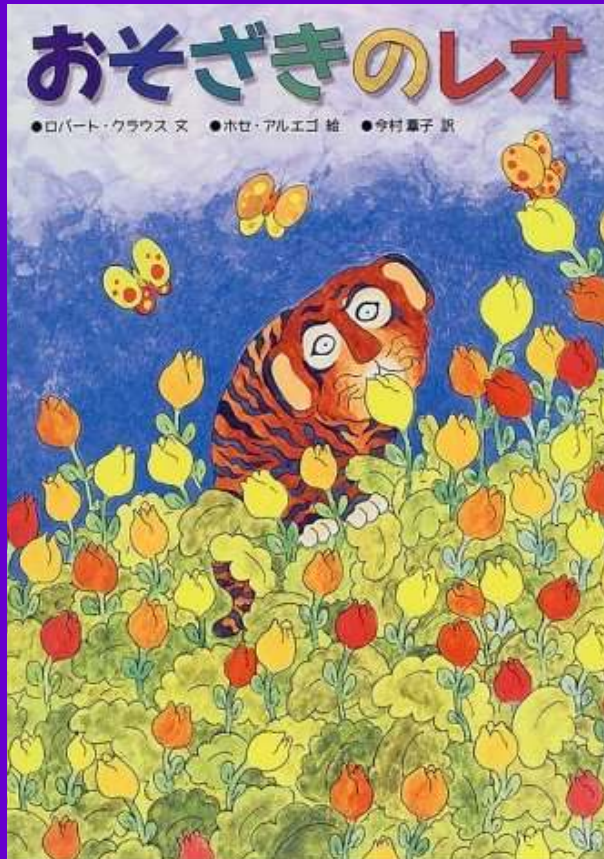
BL出版

40ページ

いのちのつながりが見えてくる——
おじいちゃんのお父さんは、どんな人？
じゃあ、ひいひいひいひいおじいちゃんは？
引き継がれてきた命の尊さがユーモアいっぱい
描かれています。

おそぎきのレオ

by 葉っぱ



文：ロバート・クラウス

絵：ホセ・アルエゴ

訳：今村葦子

あすなる書房 32ページ

いつかはできる！ 生きるってすばらしい ---
短い文とユーモラスな絵で『生』をゆたかに歌いあげ、
心が温かくなる絵本です。

by 葉っぱ

チャーリー・ブラウン なぜなんだい？

(副題)

—ともだちがおもい病気になったとき—



著：チャールズ・M・シュルツ

岩崎書店

43頁

幼い頃から弱い人に対し心の痛みを感じる子供になったら、
きっと素晴らしい人間に成長するに違いありません。
人間の愛と絆の大切さが書かれています。

おにいちゃんが 病気になったその日から

by 葉っぱ



文：佐川奈津子

絵：黒井健

小学館

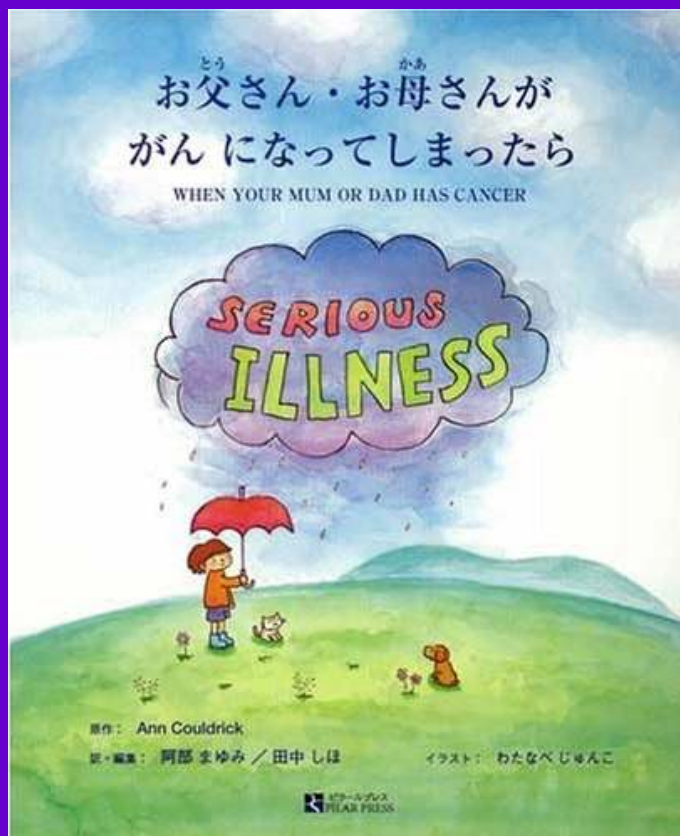
27頁

病気のきょうだいを持つ子供の立場や感情が少しでも理解され受け入れられることを願って書かれています。

作者の佐川さんは子供の頃に、弟さんを脳腫瘍でなくされ、この本を最初は自費出版されたそうです。

お父さん・お母さんが がんになってしまったら

by 葉っぱ



原作: Ann Couldrick
訳・編集: 阿部まゆみ / 田中しほ
イラスト: わたなべじゅんこ
発行所: PILAR PRESS
25頁

子供の、がんに対する理解を深めることで、
子供たちが穏やかに安心して生活するための
道しるべとなるよう、わかりやすく解説されています。

月のかがやく夜に がんと向き合うあなたのために

by 葉っぱ



作:リサ・サックス・ヤッフア

日本語版監修:向山雄人

訳:遠藤恵美子

絵:こばたえこ

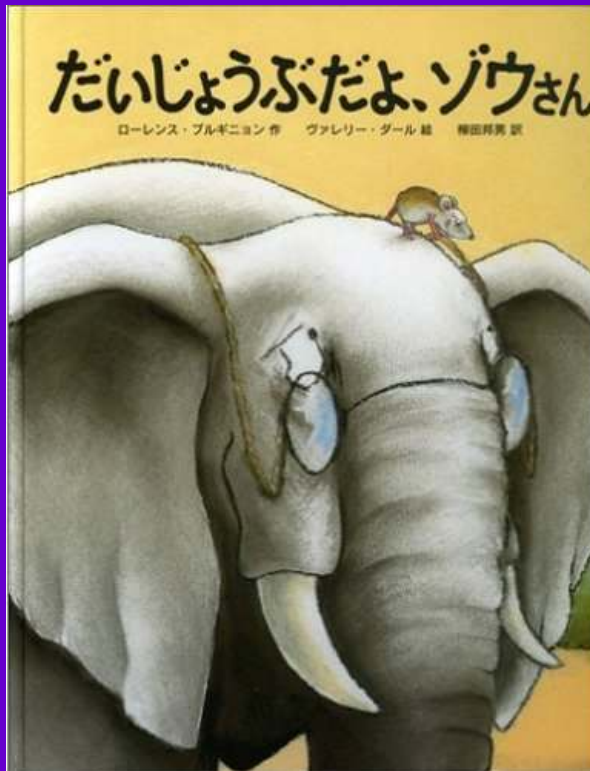
先端医学社

41頁

がんに罹ったお父さん、お母さんがそのことを初めて子供たちに伝えるときに、
また、これからのことを家族で話し合っかんがえていくときに、
役立ててほしいと作られた本です。

だいじょうぶだよ、ゾウさん

by MOMO



作 ローレンス・ブルギニヨン

絵 ヴァレリー・ダール

訳 柳田 邦男

文溪堂

1500円

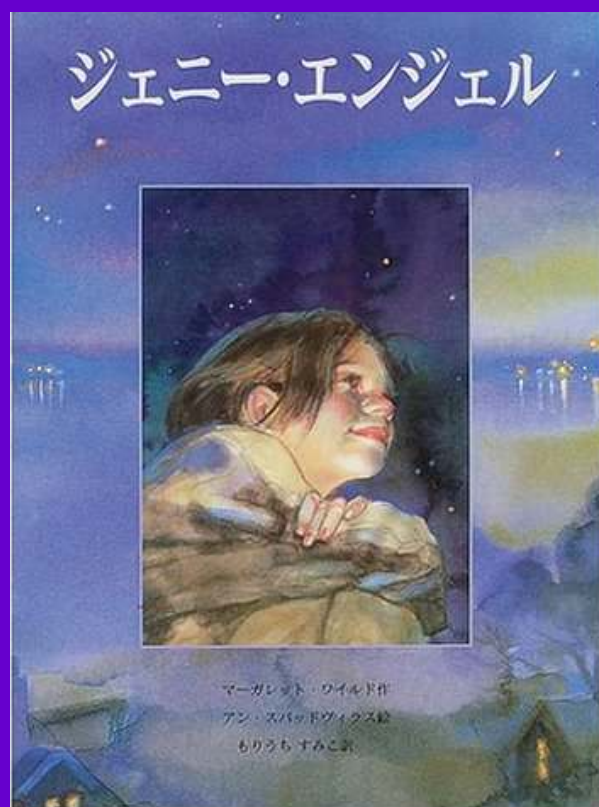
25頁

幼いネズミと年老いたゾウは、毎日仲良く暮らしていました。ある日ゾウは「もうすぐ遠いゾウの国に行って、もう戻らない」と、ねずみにつげます。

年老いたゾウの死を受け入れられないネズミ君の心の成長を描いた絵本です。

ジェニー・エンジェル

by MOMO



作 マーガレット・ワイルド

絵 アン・スパッドビラス

訳 もりうち すみこ

出版社 岩崎書店

1300円

この絵本も病院でみつけた絵本です。
ジェニーの弟にたいする愛情の深さが切なく悲しい。
家族の愛について考えさせられる絵本です。

ひとりぼっちじゃないよ

by 葉っぱ



ひとりぼっちじゃないよ

としまかをり 作 狩野ふきこ 絵

作：としまかをり

絵：狩野ふきこ

32頁

定価1,575円

文溪堂 1996年12月

山のふもとのおばあさんの家に、
いのししの子どもがたずねてきて、
真っ赤なもみじを押し葉にしてほしいと頼みます。
その一年後……。

きみが知らないひみつの三人

by 葉っぱ



作・絵：ヘルメ・ハイネ

訳：天沼春樹

徳間書店

B5変形判24頁

1,300円

2004年3月刊

人が生まれ、死んでいくまでの、
頭と心と体のふしぎなはたらきを、やさしく詩的に描き、
子どもから大人までそれぞれに深く語りかける絵本。

ダギーへの手紙

by 葉っぱ



原著：E. キューブラー・ロス

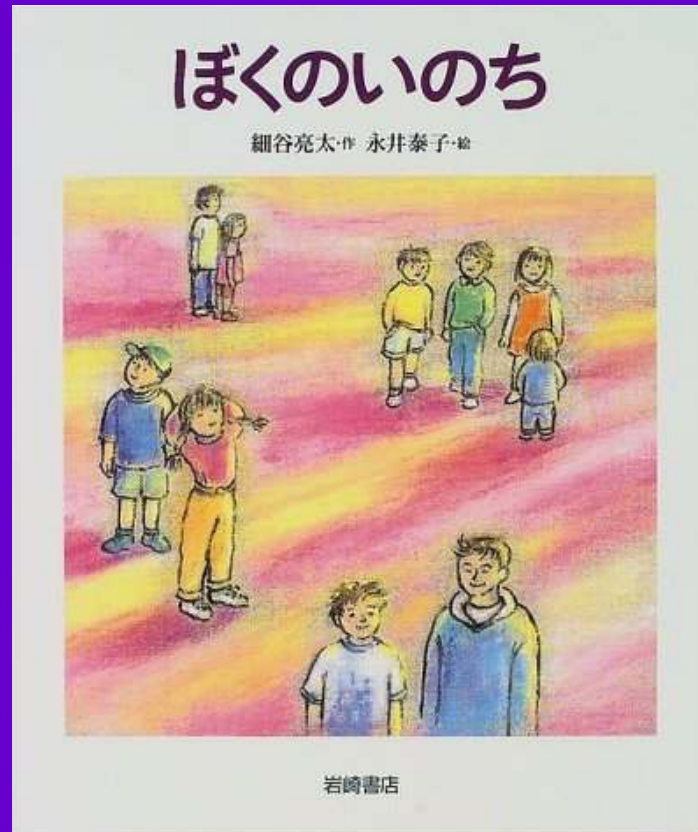
訳：アグネスチャン

絵：はらだ たけひで（日英併記）

小児がんで死に直面した少年とロス博士との往復書簡。

ぼくのいのち

by 葉っぱ



作：細谷亮太
絵：永井泰子
25頁
岩崎書店
1999年

「ぼく」と同じ立場のこどもや、患児のクラスメートに、
また、小児がんという病気の入門書としても適している本。

きつねのでんわボックス

by 葉っぱ



作：戸田 和代

絵：たかす かずみ

金の星社

1996年

85頁

長めなので、読み聞かせに慣れているグループや、ご家庭向け。小学生ならひとり読みにも。

いのちのまつり 「ヌチヌグスージ」

by 葉っぱ



作：草場一壽

絵：平安座資尚

サンマーク出版 2004年10月刊

1,500円

A4変型 27頁

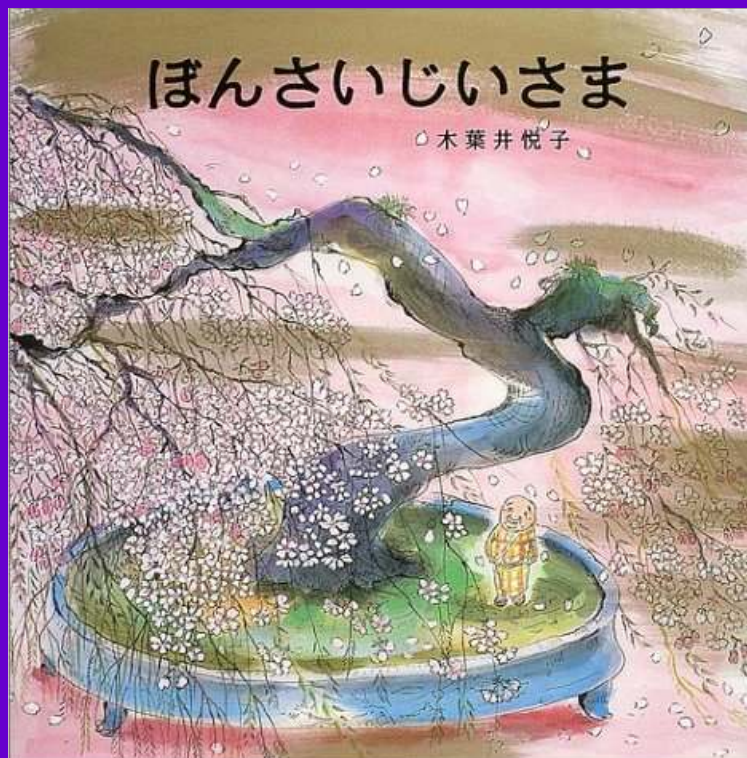
主人公のコウちゃんが 沖縄のおばあちゃんに命の尊さを
教えてもらう物語です(がんとは無関係です)。

幼稚園～小3くらいまでへの読み聞かせにお勧め。

大人にも人気のようです。

ぼんさいじいさま

by 葉っぱ



作・絵 木葉井 悦子

ブリケン出版

2004年(84年偕成社刊の再版)

1600円

32頁

天寿を全うしたお話なので病気の場合とは違いますが、
「生きること、死ぬことは生き物全てにとって自然なこと」と
やわらかな絵が語る本です。

ひゅるりとかぜがふくおかで

by 葉っぱ



作・絵：ふくだとしお

新風社

1470円

B5変判32頁

「食べる」という自然なおこない。
でもそれは、「いのちをいただく」ことなんだと思います。
そのいのちは、別のいのちをいただいて生きてきた。
ゴールのない「いのち」のリレーがあってこそなんだ。

「死」って、なに？

by 葉っぱ



作：ローリー・クラスニー・ブラウン、
マーク・ブラウン

訳：高橋あづさ

文溪堂

32頁

恐竜の家族を通して死を考える本——

『なぜ人は死ぬの？』 誰もが思ういのちへの疑問に、
恐竜のファミリーが答えてくれます。

『死』を考えるための、また、いのちの大切さを考えるための、
ヒントが載っています。

大切な人が死んじゃった

by 葉っぱ



副題:トレボー・ロメインこころの救急箱〈4〉
文・絵:トレボー ロメイン
訳:上田 勢子, 藤本 惣平
大月書店 2002年
1,260円
75頁

子どもが大切な人の死にであい、悲しみやつらさ、喪失感や恐怖感を抱いたとき、どんな言葉をかけますか？この本は、そんなときに役にたつ言葉や強さ、悲しみに傷ついた心をいやすさまざまな試みを、子どもたちにもよくわかるように語りかけます。

ラヴ・ユー・フォーエバー

by 葉っぱ



原著：ロバート マンチ

訳：乃木 りか

絵(日本語版)：梅田 俊作

岩崎書店 1997年

1,200円

本が大判、音楽ありで構成されたCDもありで、
比較的大人数での読み聞かせ会に良いかもしれません。
小さい子の育児や、親を介護する立場のご家族の疲れた
心に響く絵本ではないでしょうか。

ケンのいた夏

by 葉っぱ



文:小針 由美子

絵: 山根 旭

出版: 北水 2006年

1600円

長男を交通事故で亡くし、自らもがんやリウマチと闘う
福島県の小針由美子さん(54)が、長男の思い出を
つづった絵本

「ケンのいた夏」(北水)を出版した。